

Management of Symposia/Seminars

担当教員：松葉 豪、古川 英光 他 他

担当教員の所属：大学院有機材料システム研究科・大学院理工学研究科

開講学年：3～5年次 開講学期：前期・後期 単位数：1単位 開講形態：実習

開講対象：博士課程5年一貫教育プログラム

科目区分：必修科目

【授業概要】

・テーマ

フレックス大学院において、学生同士が協力して国際シンポジウム/セミナーを企画し開催する。

フレックス大学院で開催される国際学会(SmaSys)、シンポジウム/セミナー等における企画、立案、および運営を通じて、企画提案力、交渉力、マネジメント力、英語による運営力を身につける。

・到達目標

学生同士が協力し、教員のアドバイスを受けて、国際シンポジウム/セミナーを企画立案し、実施運営する。

・キーワード

グローバル力、企画提案力、交渉力、マネジメント力、英語力、運営力

【科目の位置付け】

国際学会 SmaSys やセミナーの企画運営についての実習です。

博士課程5年一貫教育プログラム生のための必修科目であり、創造性および主体性を身につけるためのカリキュラムとして位置付けられています。

【ワーク計画】

・授業の方法：

教員と協力し、シンポジウム/セミナー（国際学会 SmaSys など）の企画立案および実施運営を学生同士で協力し分担して行う。

・内容：

フレックス大学院において開催される国際シンポジウム(SmaSys)/セミナー等の企画・立案、およびその準備を行うことを内容とします。

【学習の方法】

・受講のあり方：

十分な準備により、良いシンポジウム/セミナーが開催できるので、企画立案段階から積極的に議論に参加し、意見を出して欲しい。

・授業時間外学習へのアドバイス：

シンポジウム/セミナーの時間以外でも、自発的に準備に取り組んで欲しい。

【成績の評価】

・基準：

開催される国際シンポジウム(SmaSys)/セミナーの企画・立案・運営への参加および取り組み姿勢を総合的に評価する。

・方法：

国際会議やセミナー等への取り組みを、各100点満点で採点し、上記平均点で評価する。

・表示:

成績評価を S、A、B、C、F の標語をもって表し、単位欄にはO又は無表示とする。

・時期:

3～5年次の後期。

【テキスト・参考書】:

なし

【学生へのメッセージ】:

教員と協力し、より良いシンポジウム／セミナーが開催できるよう、積極的に参加・提案して欲しい。

【オフィス・アワー】:

指定なし。